

## 今週（11月5日から11月8日）の短期金融市場動向

### ●インターバンク市場

今週の無担保コール市場は、米国大統領選の影響は特段見られず、落ち着いたマーケットとなった。  
無担保コールO/N物は、引き続き邦銀勢の調達を中心に0.225~0.227%近辺での出会いとなり、加重平均レートは7日(木)まで0.227%での推移が続いた。8日(金)は、3日積みの取引となった事により、0.227%でのビッド件数が増加したものの、全体のレート水準に大きな変化は見られなかった。

日銀当座預金残高は、5日(火)に普通交付税などの財政資金の支払いにより548兆円台まで増加して始まった。その後は大きな変動がなく548兆円台での推移となったが、8日(金)に10年債の発行を受けて546兆円台前半まで減少する見込みとなった。

### ●レポ市場

今週のGC T/N物の出会い水準は、概ね0.21~0.25%程度での推移となった。  
SCIは、ロールオーバーを中心に幅広い銘柄で取引が見られた。

### ●短国市場

今週の短国市場は、6Mゾーンが入札を通じて水準調整がなされた。  
7日(木)に実施された6M物入札は、前回債から大きくレートが上昇したものの、事前予想に比べしっかりとした結果となり、結果発表後のセカンダリーマーケットでも底堅く推移した。8日(金)に実施された3M物入札は、テールが流れる結果となったが、結果発表後のセカンダリーマーケットでは、底堅く推移した。

### ●CP市場

今週のCP 発行市場は、卸売、機械、石油等の業態から大型発行が見られた。  
市場発行残高は、7日(木)まで24兆円台半ばでの推移となった。  
発行レートは、引き続き0.25%以上で推移し、銘柄により投資家の運用目線にばらつきが見られた。

### ●短期金融市場関連指標

	日経平均 (円)	新発10年物 国債利回り (%)	為替 (ドル/円中心相場)	無担保コールO/N (加重平均・%)	東京レポレート(翌日 物・T+1スタート・%)	日銀当座預金残高 (億円)
11/4 (月)						
11/5 (火)	38,474.90	0.930	152.37	0.227	0.238	5,480,800
11/6 (水)	39,480.67	0.980	152.45	0.227	0.233	5,480,200
11/7 (木)	39,381.41	1.005	154.60	0.227	0.231	5,486,500
11/8 (金)	39,500.37	1.000	153.15	0.227	0.235	5,463,200

## 来週（11月11日から11月15日）の短期金融市場動向

### ●経済カレンダー

	国内主要経済指標	国債等入札予定			海外主要経済指標
11/11 (月)	決定会合における主な意見(10月30・31日分 8:50) 9月の国際収支(財務省所管・日銀作成 8:50) 10月の景気ウォッチャー調査(内閣府)	10Y物価連動 2,500億円 11/12発行			New York祝日(Veterans Day)
11/12 (火)	10月のマネーストック(日銀 8:50)	交付税借入 13,000億円 11/22借入			
11/13 (水)	10月の企業物価指数(日銀 8:50)	30Y 9,000億円 11/14発行			10月の米消費者物価指数 10月の米財政収支
11/14 (木)		国有林野借入 723億円 11/25借入			10月の米生産者物価指数 7-9月期のユーロ圏GDP2次速報
11/15 (金)	7-9月期のGDP 1次速報(内閣府 8:50) 9月の第3次産業活動指数(経済産業省 13:30)	TB3M 43,000億円 11/18発行	5Y 23,000億円 11/18発行		10月の米小売売上高 10月の米鉱工業生産・設備稼働率 9月の米企業在庫 7-9月期の英GDP速報値

### ●資金需給予想

単位：億円	銀行券要因	財政等要因	資金過不足	オペ種類	期日分	新規実行分	オペ合計	実質過不足	需給要因
11/11 (月)	500	1,600	2,100	CP買入 国債補完	▲ 100 7,800		7,700	9,800	TB3M発行△43,000償還49,000 TB6M発行△35,000償還40,000
11/12 (火)	1,500	▲ 2,500	▲ 1,000				0	▲ 1,000	10Y物価連動発行△2,500
11/13 (水)	1,000	▲ 2,000	▲ 1,000	全店共通	▲ 8,000		▲ 8,000	▲ 9,000	源泉所得税揚げ 社会保障費払い
11/14 (木)	▲ 300	▲ 9,000	▲ 9,300				0	▲ 9,300	30Y発行△9,000
11/15 (金)	▲ 500	▲ 3,000	▲ 3,500				0	▲ 3,500	個人向け発行△3,000償還1,000 交付税借入△13,000償還13,000
週間合計	2,200	▲ 14,900	▲ 12,700	—	▲ 300	0	▲ 300	▲ 13,000	

11/11は日銀予想、11/12以降は当社予想

### ●短期金融市場の見通し

無担保コールO/N物は、引き続きビッドサイドの資金調達ニーズが底堅く、レートは今週から横這い圏での推移が予想される。債券レポGC T/N物は、0.18～0.25%程度での取引が予想される。短国市場は、15日(金)に3M物の入札実施が予定されている。CP市場は、特段大きなイベントはないものの、年末越えの案件がどの程度膨らむのか注目される。

主要なイベントは、国内では11日(月)に決定会合における主な意見(10月30・31日分)、13日(水)に10月の企業物価指数、15日(金)に7-9月期のGDP 1次速報、海外では、13日(水)に10月の米消費者物価指数、14日(木)に7-9月期のユーロ圏GDP2次速報、15日(金)に10月の米小売売上高、7-9月期の英GDP速報値などが予定されている。

◆本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。  
◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。  
◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。

セントラル短資株式会社 登録金融機関関東財務局長（登金）第526号 日本証券業協会加入